

癌化学療法名 口腔癌 ドセタキセル+シスプラチン動注+5-FU静注療法

実施部署	入院	1クール日数	28day	承認 2022.6月
番号	抗がん剤名・略称	1日投与量	投与方法	投与日
1	ドセタキセル(DOC)	20mg/body	動注	day1,2
2	シスプラチン(CDDP)	20mg/body	動注	day3,4
3	フルオロウラシル;5-FU	500mg/body	div.(点滴静注)	day1,2,3,4,5
コメント	<p>・DOC、CDDPは浅側後頭動脈または後頭動脈より投与、5FUは持続静注</p> <p>・CDDP投与開始同時にチオ硫酸ナトリウム(デトキソール注)を点滴静注する場合もある。</p> <p>(チオ硫酸ナトリウムは、全身に回るCDDPを中和して腎毒性を軽減する)</p> <p>(CDDP10mgに対し、チオ硫酸ナトリウム2g)</p>			

投与日	薬剤名	ルート	時間
day1、2	①ヘパリンロック ②ドセタキセル20mg/body+生食 50mL (2mL/H) ③フルオロウラシル500mg/body+生食 500mL (21.3mL/H)	動注 動注 点滴静注	2日間持続 5日間持続
day3,4	①フルオロウラシル500mg/body+生食 500mL (21.3mL/H) ②シスプラチン20mg/body (20mL/H) (③デトキソール静注液2g 10%20mL 2V+生食250mL 125mL/H) (シスプラチン動注開始同時にデトキソール静注液4g 40mLを2時間で点滴静注する場合がある)	持続静注 動注	5日間持続 2時間
day5	①フルオロウラシル500mg/body+生食 500mL (21.3mL/H) ②ヘパリンロック	点滴静注 動注	

